

会報シルバー たからづか

第 176 号

令和4年7月15日

編集発行：公益社団法人 宝塚市シルバー人材センター 広報委員会
〒665-0827 宝塚市小浜2丁目1番1号 TEL. 0797 (81) 7000 FAX. 0797 (81) 7040

活躍するシルバー会員

末広中央公園維持管理業務

詳細は本文4ページをご覧ください



撮影のためマスクを外しています
撮影 広報委員/今榮 満夫

令和4年度定時総会

公益社団法人
宝塚市シルバー人材センター

理事長 木本 丈志



本日は、
令和4年度
の公益社団
法人宝塚市
シルバー人

材センター定時総会を開催いたしましたところ、新型コロナウイルス感染症の終息がなかなか見通せない現状ではありますが、本年度も感染防止・安全配慮の観点から、若干入場者の制限を設けざるを得ない中での開催となりました。このような中、残念ではございますが、ご来賓としてご出席を予定しておりました、山崎市長、和泉阪神北県民局長、三宅市議会議長の皆様には諸般の事情を考慮して、ご出席を見合わせていただくことといたしました。

一人材センターの運営に格別のご理解、ご支援をいただき厚く御礼申し上げます。

令和3年度のシルバー人材センターの事業運営につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大により、当センターも少なからず影響がありました。ワクチン接種事業の新規受注やスポーツセンター清掃業務、学校関係のトイレ清掃等の受注により、契約金額は3億3千282万1千円、就業延人員は51,994人となりました。

また、会員数におきましては、全国的に大幅な減少傾向が続く中、民間商業施設等へ出かけて出張相談会を開催するなどにより、男性647人、女性251人、合計898人と前年度に比べ、25人の増となりました。これも偏に会員の皆様方の不断の努力や市当局をはじめ関係機関の皆様方のご理解とご支援の賜物と感謝申し上げます。

令和4年度も引き続き、会員の加入促進に努めるとともに、会員のニーズに応じた多様な就業機会を

提供するとともに、安全かつ適正な就業に取り組んでまいります。

最後になりましたが、新型コロナウイルス感染症の先行きが見えない状況ではありますが、関係各位、会員の皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げますとともに、今後ともシルバー人材センターへの一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。開会にあたってのご挨拶とさせていただきます。

◆定時総会次第

令和4年度定時総会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため規模を縮小して、5月31日(火)、

午後1時よりソリオホールにて開催されました。出席者数は、会員数898名中、出席会員数29名、書面による議決権行使161名、委任状379名、計569名となりました。

総会は理事長挨拶の後、藤後勝理事を議長に選出し議事が進行、報告事項に続き議決事項が審議されました。

なお、ご臨席いただけなかった山崎晴恵宝塚市長様、三宅浩二宝塚市議会議長様、和泉秀樹兵庫県阪神北県民局長様には鄭重なメッセージをいただきました。

お祝いのメッセージ

令和4年度公益社団法人宝塚市シルバー人材センター定時総会のご開催を心からお慶び申し上げます。

平素から、高齢者等の就業を通じて、活力ある地域社会づくりや福祉の増進にお力を尽くしておられますこと、厚く御礼申し上げます。

また、コロナ禍で様々な制約がある中、知恵を絞り知識と経験を生かして地域の住民の暮らしを支えてくださっていることに深く敬意を表します。

貴センターの益々のご発展と皆様方のご健勝とご活躍をお祈りいたします。

令和4年(2022年)5月31日

宝塚市長
山崎 晴恵

◆議事決議事項

第1号議案

令和3年度計算書類等および監査報告について

第2号議案

特別会員の承認について

第3号議案

補欠役員の選任について

第4号議案

理事長に対する権限委任について

いずれの議案も賛成多数で可決承認されました。

◆表彰



▲表彰を受けられた皆さん

◎永年会員表彰(20年) 3名

奥野 久美 八木 正高

奥村 尚宏

◎永年会員表彰(10年) 20名

矢田 稔 鳥巢 由美子
石井 佳子 田中 健明
大継 隆一 上中 廣美
小川 邦夫 辻下 勝芳
川端 登 酒井 榮二
坂元 秋子 栗林 正和
葉澤 カチ 久保 鉄矢
福井 啓昭 南 昭
伊藤 實 嶽本 則行
川上 博文 田口 博美

◎会員特別表彰

ボランティア 2名

内橋 監 西山 孝

安全委員会だより

◆4月～5月事故内容

令和4年5月末現在

前年度	令和4年度	
1件	0件	損害
1件	0件	傷害

◆安全宣言

令和4年6月17日(金)、開催された安全委員会において、昨年に引続き今年も事故ゼロを目指し「安全宣言」を提言しました。

安全宣言

私たちは、公益社団法人宝塚市シルバー人材センターの会員として、「安全は全てに優先する」を最重要課題とし、全会員が一丸となって「事故ゼロ」を目指し、安全就業に努めることをここに宣言します。

一、事故から身を守るために必要な知識・技能を自ら身につけ、絶えず安全意識の高揚に努めます。

4月・5月の損害事故および傷害事故はありませんでした。安全意識を持続し、「安全は全てに優先する」を合言葉に「安全就業の心得」を遵守し、事故の無いよう就業しましょう。
(安全委員会)

◆令和4年度 安全・適正就業強化月間

令和4年6月17日
公益社団法人宝塚市シルバー人材センター 安全委員会

一、「安全の確保は自らの責務である」ことを自覚し、安全就業基準の遵守を徹底します。
一、日常の健康管理に十分留意し、健康の増進に努めます。

7月1日～31日の1カ月間は「安全・適正就業強化月間」です。

「いつまでも働く喜び無事故からの全国統一安全スローガンを常に意識して事故の無いように、安全および適正就業に努めましょう。」

安全・適正月間 センターで取り組む事項の概要

- ①委員会の開催、事故の要因分析と防止策の徹底
- ②重篤事故につながる就業の見直し
- ③ヒヤリ・ハット体験事例の収集

集など

- ④ 損害賠償責任保険事故の防止
- ⑤ 就業途上における交通事故の防止
- ⑥ 安全就業対策の総点検
- ⑦ 安全就業の研修および点検
- ⑧ 適正就業ガイドラインに沿った業務運営
- ⑨ 会員からの安全標語の募集
- ⑩ 会報等への安全意識啓発のための特集記事の掲載
- ⑪ 会員に対して安全意識啓発のための資料などの配布
- ⑫ 安全表彰および「安全意識高揚の日」の設定など

活躍するシルバー会員

末広中央公園維持管理業務

今回は末広中央公園維持管理業務をご紹介します。市の中心部にある末広中央公園は、市民の憩いの場として多くの人々に親しまれており、いつも家族連れや子供たちの楽しそうな声が聞こえてきます。

今回お話を聞きしたのは、奥

野久美会員、上野照夫会員、平尾茂樹会員、山本一江会員、吉田隆信会員の5名です。この就業の現在の会員は主に8名で、朝6時から夕方5時半までをローテーションで作業されています。

1日の作業の流れを奥野会員にお聞きしました。「朝はまず2カ所あるトイレの開錠をします。そ



▲植栽を剪定する就業会員

のあと公園内を巡回してゴミの収集です。前日の夕方以降に出たゴミや落ち葉などを集めていきます。午後は芝生の手入れ、雑草抜き、トイレの清掃などの作業を行っています」と話されます。平尾会員は「午前中の作業として、人工の小川「せせらぎ」が7マスあるので、曜日別に順番に洗っていきます。これからの季節は、暑さ対策が大

変です」とのこと。吉田会員は「雨の日には、遊具や砂場を清掃するようにしています。普段は利用者が多くて作業ができないので」と話されます。



▲用具の点検も怠りなく

公園内では季節によって作業内容にも変化があり、春から初夏にかけては雑草抜きが多くなったり、春や秋には桜の花びらや枯葉の片付けに多くの時間を割いているそうです。

この就業のやりがいなどについてお聞きしました。奥野会員は「掃除も楽しいですし、身体を動かすのも大好きです。辛いことは何もないです」。平尾会員は「清掃で公園内が綺麗になることが好きです。気持ちがいいですね」。上野会員は「利用者の方に『いっ

も綺麗にしてくださってありがとうございます。うございます』と声をかけられることがあります。これは嬉しいです」。山本会員は「もともと土いじりや花の世話が好きでこの就業に就きました。紅一点ですが、男性陣に負けないように頑張っています」。吉田会員は「外での作業は季節を感じるのが心地いいです。夏は少しきついですが」と、皆さんの、はつらつとした笑顔が印象的でした。

普段から多くの市民が利用する末広中央公園ですが、その快適な環境をシルバー会員の毎日の就業が支えていることを、改めて感じた取材でした。

(広報委員／佐野 純)

互助会だより

◆一喜会、ゴルフコンペ

令和4年6月3日(金)、一喜会ゴルフコンペは、太平洋クラブ宝塚コースにて20名が参加して開催されました。

入賞者は次のとおりです。

優勝 福武明
準優勝 山地純二
3位 松本公夫

次回は令和4年9月2日(金)、
有馬富士カンツリークラブにて開
催予定です。

事務局だより

◆会員の状況(5月末現在)

会員数・平均年齢は5月末
入退会者数は4月～5月

会 員 数	874名
(男性会員数)	639名
(女性会員数)	235名
入 会 者 数	18名
退 会 者 数	42名
平 均 年 齢	74.3歳

配 分 金

支払い日のお知らせ

7月就業分 8月15日(月)
8月就業分 9月15日(木)
9月就業分 10月14日(金)

☆就業報告書提出のお願い

就業報告書の提出は、就業完了後、または翌月の3日までに提出するようお願いいたします。
就業報告書を郵送されている会員の方は、昨年10月より普通郵便の土曜日配達休止に伴い、1日早く投函するなどご負担をおかけしますが、ご協力をよろしくお願いいたします。

令和4年度第3回就業相談会を開催

未就業の方を対象として就業相談会を開催します。相談をご希望の方は、あらかじめ予約が必要です。下記にてお申し込みください。

1. 相談会開催日 令和4年8月18日(木) 午後1時～3時
2. 開催場所 宝塚市シルバー人材センター3階大会議室
3. 申込方法 当センターに電話または来所にてお申し込みください。
4. 電話番号 TEL: 0797(81)7000 FAX: 0797(81)7040
5. 対象者 未就業の方が対象です。

熱中症に注意!

- ◆屋外での作業は日陰の活用や帽子を着用しよう
- ◆水分・塩分を補給しよう
- ◆暑くなる日や湿度が高くなる日は要注意
- ◆「おかしい!？」と思ったら、すぐに医療機関に相談しよう
- ◆共同で作業をしている時など、周りの人にも気配りをしよう
- ◆室内ではエアコンを活用しよう

会員の広場

投稿作品紹介



羽山 淳子会員作品



安井 修会員作品

俳句

千枚田田植え準備の水走る

口ずさみ木道行くや水芭蕉

川嶋 兼雄

近藤 信一



茶話会はまるで昭和の走馬灯

風青し勝ち馬の目の天仰ぐ

中嶋 諒子

遊ぶ児の増えし公園薄暑かな

橋本 千津子

廢屋の赤き炎(ほむら)の躑躅かな

羽山 淳子

編集後記

長引くコロナ禍生活でややもすると家の中で閉じこもりがち、人との接触が少ない、食事内容が乏しくなってきた、などありませんか。▲今回号ではシルバー世代の健康管理のコーナーで「フレイル」を取り上げてみました。誰もが「寝こまず元気に暮らしたい」と願っています。その元気な暮らしを保つために、基本に立ち返り「栄養」、「運動」、「社会参加」を今一度見直し、ご自身が出来た内容を意識的に日々の暮らしに取り入れ、習慣化していくことが大切ではないでしょうか。▲熱中症対策もしつかり行い、迎える夏を乗り切っていただけることを心より願っております。

(広報委員) 杉山 ちよ

シルバー世代の健康管理

シニアはメタボより フレイル対策

フレイルとは健康と要介護・寝たきりの間を指し、年齢を重ね心身の活力(筋力、認知機能、社会とのつながり)が低下した状態をいいます。フレイルの兆候を早期に気づき、日常生活を見直すなど正しい対応をすれば、フレイルの進行を遅らせることや健康な状態に戻ることができます。

(フレイルは「Frailty(虚弱)」が語源となっており、2014年に日本老年医学会によって提唱されました)

☆ あなたのフレイル危険度チェック！

こんなことはありませんか？

半年で体重
が2～3kg
以上減った

該当する ☐

疲れやすく
なった

該当する ☐

歩くのが遅
くなった

該当する ☐

筋力(握力)
が低下した

該当する ☐

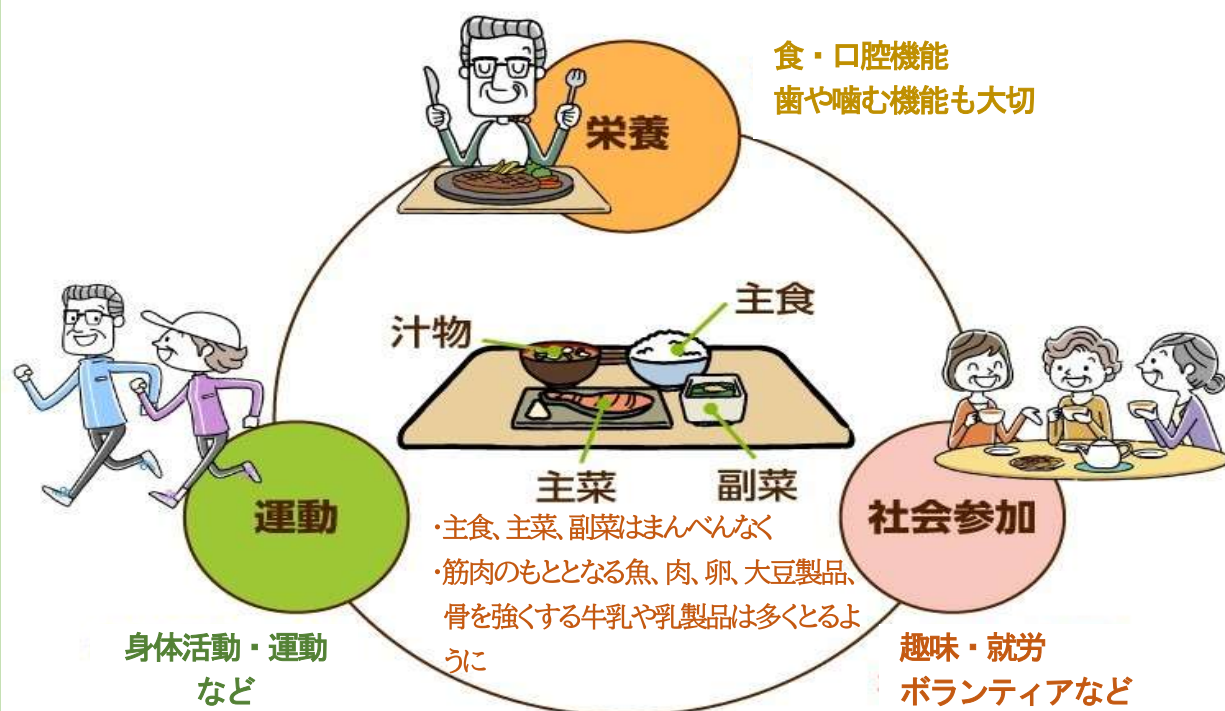
軽い運動を
週に1回もし
ていない

該当する ☐

3つ以上該当したら「フレイル」と呼ばれます

☆フレイルにならないよう、しっかり対策を!!

フレイル予防に必要な3つのこと



アルメディアWEBより抜粋

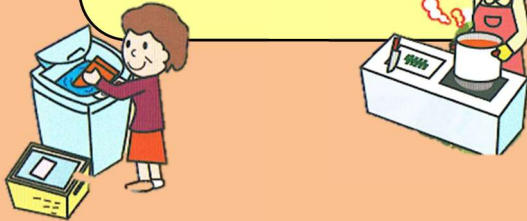
桜美林大学老年学総合研究所 所長 鈴木隆雄監修 リーフレット参照

日常でお困りのことはシルバー人材センターにご相談ください

高齢者の知識と経験を活かして、様々な仕事をお引き受けしています。依頼内容によっては対応できない仕事もありますので、まずお電話でお問合わせください。TEL 0797(81)7000

家事援助サービス

- ・室内清掃
- ・窓ガラス・網戸・換気扇など清掃
- ・食事の支度・洗濯
- ・網戸などの片付け手伝い
- ・ゴミステーションの掃除
- ・買い物…など



空き地・空き家管理

- ・外観点検
- ・清掃
- ・郵便物の確認…など



お庭の手入れ

- ・植木剪定・施肥
- ・植木の水やり
- ・雑草刈り(機械・手刈り)
- ・庭の掃除…など
- * 植木の剪定は毎年3月から年間予約(4月から3月)を承っています。



子育て支援サービス

- ・子どもとお留守番
- ・イベントやセミナーでのお子さまの一時預かり…など
- * 2歳以上からお預かりします。(但し所定の条件有り)



家屋の手入れ

- ・簡易な大工仕事・塗装
- ・家具の組立…など



事務サービス

- ・あて名・賞状書き
- ・パソコン操作指導
- ・原稿づくり…など



お墓の掃除

- ・水洗い
- ・雑草刈り
- ・献花…など



シルバー人材センター会員募集 就業などを通じて社会参加しませんか

シルバー人材センターの会員になるには

◎会員の条件

宝塚市在住の60歳以上の健康で働く意欲のある方で、シルバー人材センターの趣旨に賛同していただける方。

◎入会方法

入会説明会は毎月第4月曜日午後1時より開催していますので、事前に予約の上参加してください。
入会申込書・顔写真などの必要書類の提出と、会費(年額2,000円)の納入で会員となります。

☆ワークサポート宝塚内(宝塚駅前ソリオ2・7階)にてシルバー人材センター案内&相談出張所を開設しています。シルバー人材センター相談員が専用ブースで入会相談にお答えします。

開催日時 毎月第1・第3水曜日午前10時から正午まで

*ご興味のある方は、まずはシルバー人材センター事務局までお電話か、ワークサポート宝塚専用ブースまでお問合わせください。

お問合わせ先：公益社団法人 宝塚市シルバー人材センター
〒665-0827 宝塚市小浜2丁目1番1号 TEL. 0797(81)7000 FAX. 0797(81)7040

<http://www.sjc-takarazuka.or.jp>

宝塚市シルバー人材センター

検索

